

ドナーミルク普及のために

出生時体重が小さく、感染症などのリスクが高い赤ちゃんには、生後すぐの母乳が大きな力になります。しかし超早産や帝王切開などで実母の母乳が使えないこともあります。

寄附された母乳「ドナーミルク」を届ける母乳バンクは、命を守り成長を支える大切な仕組みですが、現在は民間団体に支えられており、公的な位置づけは未整備です。県議会公明党は、早期の法的位置づけを国に求めるなど、ドナーミルクの利用拡大に取り組んでいます。

神奈川県議会議員

HPへ▶



おの でら 慎一郎
しんいちろう

